

平成29年度 都立学校・学校経営シート

校章		都立府中東高等学校 全日制課程				基 本 情 報	進路	実績	績	四年制 大 学	49.5%	短大	期 学	3.5%	専門 学 校	27.7%	就職	3.9%	その他	15.4%					
		特	徴	徴	首都大、青学大、明治大、法政大、東農大、武蔵大、日大、駒沢大、専修大、東洋大ほか																				
基 本 情 報		やる気を実力に！ 自己実現に大きくジャンプ！ 部活動充実校です！					入 学 者 選 抜 情 報	主 な 部 活 動		ボクシング部(スポーツ特別強化校)、硬式野球部、サッカー部、女子バスケボール部、女子バレーボール部、和太鼓部(全国3位)、生物部(理数研究校)、吹奏楽部、茶道部など															
		学 校 評 価						学校生活満足度(生徒88.4%、保護者89.1%)授業満足度(生徒80.0%、保護者76.3%)																	
		募集人員						推薦(男子33名、女子30名) 前期(男子116名、女子107名)、後期(男女問わず31名)																	
		27年度入学生	推薦	男子	4.03	28年度入学生		推薦	男子	2.64	29年度入学生	推薦	男子	3.58											
					女子					4.17				女子	3.20	女子	3.77								
				分割前期	男子			1.58	分割前期	男子		1.36	分割前期	男子	1.28										
					女子			1.60		女子		1.51		女子	1.43										
		分割後期	男女	1.33	分割後期	男女		1.11	分割後期	男女	2.13														
		その 他 の 特 徴		文化・スポーツ等特別推薦(硬式野球・サッカー・女子バスケボール・女子バレー各部)、男女別定員枠の緩和(分割前期)																					
主な学校行事		遠足・体育祭(5月)、文化祭(9月)、球技大会(12月)、修学旅行(2学年)																							

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価														
目標 ①	学習指導の充実 ①授業規律を徹底し、予習、復習の重視 ②長期休業中及び土曜日、放課後の補習、補講の充実 ③基礎学力の定着及び大学進学に向けた個別指導の徹底	スポーツ特別強化校(ボクシング部)及び理数研究校(生物部)など部活動実績の向上により全学年が安定的となり、授業規律の確保が十分に図られるようになった。成績上位者における家庭学習の時間確保は概ね良好ではあるが、学校全体としては課題は残っている。仮設校舎への引越しが夏休み中に行われることになったものの、補習、補講は全講座を合わせると50講座程度となった。														
目標 ②	希望進路の実現 ①4年制大学現役合格率及び進路未決定者の減少 ②日東駒専以上への現役合格者の増加(30名以上) ③進路未決定率10%未満	四年制大学現役進学率は、40.5%と昨年を大きく割り込んだ。国公立及び難関私立大学への合格者は輩出できず、GMARCH3名、明明成武2名、日東駒専に12名合格となった。一方、本校では未決定者を減らす取り組みを行い、上位の大学合格者でもより上を目指して浪人を選択する生徒が存在する中13.3%と昨年を下回った。大学の厳格な定員管理の影響がある程度あると考えられる。今後一層の進路(進学)指導の充実が求められる。														
目標 ③	生徒の自治能力育成と基本的生活習慣の定着を図る ①頭髪、身だしなみ、あいさつの指導徹底により規律ある学校生活の推進 ②部活動の活性化及び部活動加入率の向上 ③部活動充実校として実績の向上	部活動を通じた生活指導の徹底を継続することで、頭髪、ピアス等だしなみが年々改善し、茶髪0、ピアス0を継続的に達成した。部活動実績では、ボクシング部女子が全国準優勝、サッカー部都ベスト16、女子バレー及び女子バスケ都32など。部活動加入率62%(昨年71%)部活動加入率の向上が重要課題である。														
数値目標		今年度の数値目標の内容				26年度		27年度		28年度		今年度		30年度	31年度	32年度
					目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標	
	目標①	4年制大学への現役進学率 50%				50%	43%	50%	42%	50%	50%	50%	41%	50%	50%	55%
	目標②	卒業生の進路未決定率 10%未満				10%	13%	10%	8%	10%	15%	10%	13%	10%	9%	8%
目標③	部活動加入率 80%				80%	67%	80%	72%	80%	71%	80%	62%	75%	77%	80%	

府中東高校における学校経営計画の実現に向けた現状について

部活動充実校

平成27年学校経営計画
(府中東高校独自の取り組み)

◎重点を置く各部活動の学校経営計画に掲げた目標と現状

目標	現状
・ボクシング部 関東大会優勝、インターハイ出場	→ 関東大会出場(男女)・女子関東優勝し全国大へ
・女子バスケットボール部 都ベスト16以上	→ 都ベスト64
・女子バレーボール部 都ベスト16以上	→ 都ベスト32
・サッカー部 都大会ベスト8以上	→ 都ベスト16(春)
・野球部 夏都大会ベスト32	→ 今年から新監督を迎え、新体制とていく。 今秋以降スイッチさせ、今後に期待。

スポーツ特別強化校継続(ボクシング部)

理数研究校(生物部)継続(諏訪東京理科大と連携)

スポーツ施設を中心に建替え計画を有利に展開

文化スポーツ等特別推薦実施倍率向上に寄与

※本校の学校経営計画の実現には部活動の実績向上が必須である。

※建替えという光と影の部分の予め理解して転機とすることが重要。

本校学校マネジメント・スパイラル

起点

部活動成果の向上

・部活動ごとに学校経営計画に目標設定(H27)

◎部活動を通じた生活指導の定着

部活動加入率(%)

H25 66.2

H26 66.6

H27 72.5

H28 70.9

H28実績

和太鼓部全国高校生太鼓甲子園特別賞

ボクシング部関東大会連続出場

女子バスケットボール部 都ベスト64

女子バレーボール部 都ベスト32

サッカー部 都ベスト16

など

学校生活の向上

◎落ち着いた学校生活

規範意識の向上

→特別指導の減少

→挨拶活動の定着

落ち着いた授業環境

→中途退学者の減少

→講習受講の定着率向上

(夏季54講座)

教務内規や教育課程の検討(H28)

生活指導方針等の見直し(H28)

→新校舎・新学習指導要領

地域の人気校に向けて

・渡り廊下を美しく改善(H26)
・文化祭2日間一般公開開始(H27より)
→来校者数約1000名増

入試倍率の向上

・高度な技術の生徒を確保

◎文化スポーツ等特別推薦倍率

H29 H28

女バスケ 1.3 2.0

女バレー 3.3 2.3

サッカー 6.0 2.8

硬式野球 1.4 0.8

◎推薦倍率

3.67 2.90

◎前期募集(1次)

1.35 1.43

昨年は、グラウンドの影響が懸念され、サッカーと野球が低倍率になった。

今年は、第一希望者を多く入学させるため、前期を70%に増やし後期を10%に減少させた。

進学実績の向上

◎進路状況抜粋

・平成27年度

首都大 青山学院 明治 法政

※センター試験申込者96名

・平成28年度

※センター試験申込者130名

首都大 青山学院 明治 法政

日東駒専 25名

・日東駒専説明会の実施(H26～)

・同窓会の活用(H27)

・未決定者を減らす活動(H26～)

※就職等希望者100%決定

マネジメントの効果

スポーツ特別強化校

・ボクシング部(女子関東優勝)

理数研究校

・北里大、諏訪東京理科大と連携(H28)

・科学の祭典 数学6位

学校図書館の利用者数約20%増加

・図書貸出数は前年比10%以上増加

・国語、社会、英語(多読)等が授業で活用

ICT活用率が向上(教員用PC不足する日も)

学校評価

・全体的に評価が向上

・保護者の部活動及び学校行事への期待の増大が見られた。

校舎全面建替にも波及

部活動の充実を継続するための環境整備

・グラウンド全面確保

・ボクシング場の新設(面積純増)

・体育館の広さを確保

・全行程期間、入学式・卒業式を本校体育館で実施可能

・広報に有利な計画

・生徒を第一に考えた学校の新しい標準化

これからの多様な授業に対応

・地道な活動による住民の理解